

記載例

社会貢献活動事業収支決算書（令和5年度実施分）

1 収入の部

内 容	金 額 (円)	摘要 (積算根拠等)
中央区社会貢献活動事業補助金	196,000	補助金交付確定見込額 (E) を 転記してください。
団体自己資金	122,400	会費収入 70,000円、寄附金52,400円
参加料・入場料	25,000	500円×50人
協賛金	50,000	△△会社ほか1社
他の補助金・助成金	100,000	東京都□□補助金
収入総額	493,400	

2 支出の部

区 分	金 額 (円)	摘要 (積算根拠等)	
補助 対象 経 費	報償費	60,000	外部講師謝礼(2人×3回×10,000円)
	印刷製本費	100,000	事業紹介冊子(1000冊×100円) (株)○○印刷 中央区築地1-1-1
	会場使用料	149,400	○○ホール会場使用料(3日×49,800円) 中央区立 ○○会館
	委託料	84,000	会場設営委託料(3日×28,000円) (株)○○企画 中央区月島4-1-1
	小 計 (A)	393,400	
補助 対象 外 経 費	備品購入費	100,000	プロジェクター購入費(1台×100,000円)
	小 計 (B)	100,000	
	事業総額 (A) + (B)	493,400	収入の部に転記してください。

収入総額 = 事業総額
となるように記載してください。

申請時に提出した予算書の内容に即して、各経費を区分ごとに記載し、その内訳の詳細(単価×数量)を記載してください。領収書類についても区分ごとに整理し、写しを別紙として添付してください。
原則として、領収書は認定申請時に記載した事業者から取得してください。特段の理由無く、領収書の名義が認定申請時と異なる事業者であった場合は、当該年度の補助金を減額する場合があります。

補助金交付決定額 (C)	200,000	補助金既交付額 (D)	200,000
--------------	---------	-------------	---------

補助金交付確定見込額 (E) (A) × 1/2 ※千円未満端数切捨て ※収入の部に金額を転記すること	196,000	補助金返還見込額 (F) ※ (D) - (E) が正の値	4,000
		補助金請求見込額 (G) ※ (D) - (E) が負の値	0

※ (C) は交付決定通知書の交付決定額を記載すること。
 ※ (D) は概算払により既に補助金の交付を受けた金額を記載すること。(概算払による交付を受けていない場合は0を記載すること。)
 ※ (E) は計算の結果、(C)の金額を超過する場合は(C)の金額を記載すること。
 ※ (F) について、(D) - (E)の値が正の値になる場合はその金額を記載すること。
 ※ (G) について、(D) - (E)の値が負の値になる場合はその金額の- (マイナス) をとって記載すること。
 ※ (F)・(G) について、(D) - (E)の値が「0」となる場合はそれぞれ0を記載すること。